柳井日日新聞

発行所 柳井市金屋区436 〒742-0022
㈱柳井日日新聞社
編集発行人 友座 泰
電話 0820－22－0758
FAX 0820－22－2775
購読料1ヶ月1,512円
(郵送 1,620円)
振替口座01550-3-005438
《火・木・土曜日発行》

金魚図柄のドラム缶2本

日鉄ドラム 柳井工場完成記念、感謝の寄贈

12月1日から、南浜で操業開始 年間約70～80万本のドラム缶生産

柳井市南浜3丁目に進出し、12月1日から操業開始する国内最大手のドラム缶製造メーカー日鉄ドラム(本社・東京都江東区)が、柳井工場完成を記念し、郷土民芸品の金魚ちょうちんをモチーフにしたペイントドラム缶2本を製作。11月21日、市役所で寄贈式があった。24日には、現地で安全祈願祭と落成式が行われた。

同社によると、柳井工場の進出記念として、「地元との共生の第一歩にしたい」との思いから、ペイントドラム缶の寄贈を計画。デザインは柳井市の木阪賞文堂(木阪泰之社長)に協力を仰ぎ、ドラム缶アーティストのくわナよしゆきさん(東京都杉並区)が絵柄を描き、2本を手がけた。

ドラム缶(200リットル)は、今年5月の試運転で製造した縦約90センチ、直径約60センチ、重さ21・5キロ。1つは、昼夜に泳ぐ複数の金魚ちょうちんを水色と黒色に塗り分け、もう1つは可愛らしくあしらった赤色の金魚ちょうちんの図柄を大きくペイントしているのが特徴。

この日の寄贈式で、柳井工場の齊田文弘工場長は「商業生産開始に当たり、工場建設までお世話になった地元の方々に対する感謝の気持ちと地域の信頼を得て、柳井市の発展に貢献できる企業を目指すため寄贈を決めた」とあいさつ。

これに井原市長は「金魚ちょうちんを図柄にした世界で唯一のドラム缶の寄贈に感謝したい。今後、会社が末永く発展することに期待したい」とお礼を述べた。

今後、このドラム缶は、やまぐちフラワーランドに展示(年内)される予定。

◆ ◆

日鉄ドラムは、グループ企業で中四国地域の製造拠点である山陽ドラム缶工業(岡山県倉敷市)の老朽化に伴い、柳井工場建設を決め、日立製作所が所有する市内南浜3丁目の遊休地(約2ヘクタール)を購入し、令和2年8月に柳井市と進出協定を結んだ。

新工場は、千葉県に建設以来、約半世紀ぶりで、直営では柳井工場が第5工場となる。建築面積は約9000平方メートルで昨年3月に着工し、同12月に建物は完成。今年4月に機械の据え付けが完了し、試運転を経て、12月1日から操業開始する予定。設備投資額は非公表(数十億円程度)。

全面的な操業は、倉敷市の工場から移行した後の来年6月を計画。生産数は年間、約70～80万本。従業員は約40人で、うち約半数が県内雇用。

なお、柳井工場は、国道188号線と総合印刷会社藤本コーポレーションの間にある日立遊休地。東側には、ビジコム柳井スタジアム(市民球場)がある。

(写真上は市役所であった寄贈式。下は寄贈を受けた金魚ちょうちん図柄のドラム缶2本)

高齢者に事故防止呼びかけ

交通安全母の会 婦人会員が市内各所で訪問活動

柳井市連合婦人会(嬉静恵会長)の会員で組織する「交通安全母の会」のメンバーらが22日、柳東・柳井地区の高齢者宅を訪問し、事故防止を呼びかけた。

近年、死亡事故が増加する高齢者の交通安全対策の一環として、75歳以上の高齢者世帯を対象に、交通事故を未然に防ごうと、毎年母の会が中心となって実施している。

この日は、嬉会長と柳央婦人会の篠本節子会長、柳西婦人会の東條一美会長のほか、柳井交通安全協会、柳井署、市役所の関係者7人が参加。

今回は、市内水口地区の13世帯と東後地地区の10世帯を訪問するもので、高齢夫婦が住む住宅を訪れた一行は、「交通事故には気をつけて下さい。夜間外出する際は必ず、反射材を着用してほしい」などと呼びかけ、反射材などの啓発グッズを手渡していた。

なお、この訪問活動は、11月4日から29日にかけ、市内8地区(平郡地区は開催日未定)で行われ、約200世帯を訪れたという。

(写真は市内水口地区の高齢者に対し、啓発グッズを手渡す婦人会メンバーら)

最優秀賞は弘中、山口さん

おいしい たのしい 元気やない料理コンクール入賞者

柳井市と市健康づくり推進協議会はこのほど、令和4年度「おいしい たのしい 元気やない」料理コンクールの入賞作品を発表した。表彰式は実施しない。

8年目の今年は、「ぜんぶ食べちゃろう～野菜レシピ～」をテーマに、食品ロス削減を意識して野菜がたっぷり食べられるオリジナルレシピを小学4年生から高校生を対象に募集した。

今回は、多くの学校が夏休みの課題として取り組んだことで、前年を108点も上回る過去最多の508点(小学生の部40点、中高生の部468点)の応募が寄せられ、各部とも最優秀賞と優秀賞、優良賞など全13点を選んだ。また、今年度は、市快適環境づくり推進協議会と共催し、食品ロス削減を意識した優秀な作品に「ロス削減賞」を設け、4点選出した。

なお、学校給食賞は例年同様に設け、学校給食のメニューに取り入れることで、関心を高めることとした。

受賞者は次の通り。(敬称略)

【小学生の部】
▽最優秀賞＝弘中希実(大畠小6年)「夏野菜たっぷりトマトカップ焼き」
▽優秀賞＝村上恵利華(柳井小4年)
▽優秀賞、ロス削減賞＝山中麻由奈(大畠小6年)
▽優良賞、学校給食賞＝武中啓太郎(柳井小4年)
▽優良賞＝松岡葉月(大畠小6年)
▽ロス削減賞＝藤原一平(柳井小4年)

【中学・高校生の部】
▽最優秀賞＝山口蒼昊(柳井西中1年)「夏の宝石箱」
▽優秀賞＝水石七星(柳井西中1年)
▽優秀賞＝中島結良(柳井中3年)
▽優良賞＝本田花笑(柳井中2年)
▽優良賞、学校給食賞＝堀将真(柳井中3年)
▽ロス削減賞＝空(大畠中2年)
▽ロス削減賞＝羽(柳井高校2)

柳井短歌会十一

澄みきった秋空に浮かぶ残月
脳梗塞に友入院す日常に潜む
秋冷の一人居る部屋のんびり
窓際の白きジャスミン清々し
帰るのはそこ晩秋の大きな木
本を読むあなたの薦(すす)めしファ
進学の三人の子を発たしめし
「一楽」のガラス戸越しに笑い
長旅に浅黄斑は花のうえ羽根
秋深む庭の紫陽花「隅田の花火」
西日浴び柿の高木に実のあま
気を入れて立ち上がりたり窓の
川すじの小道を行けば向こうぎ
笠戸島の赤きそり橋登りきて

年賀状
印刷承ります
印刷はお早めに
柳井日日新聞

フラワー

12月4日 感謝デー 体

柳井市新庄、ちフラワーラン
12月4日(日)を
園し、感謝デー
トを実施する。
ら17時まで。
当日は、体験
ーやフード屋台
農産品販売など
れる。また、花苗
園芸用品などが
買えるガーデニ
エアや山口県産
ラメン特売セール
問い合わせ先
ランド(☎082
・1187)まで。

イベント内容
通り。
▼地元農産物販売

赤い羽根

12月13日 市社協 全

柳井市共同募
会は12月13日(
南町3丁目の市
祉センターに、
根カレー食堂」
限定でオープン
11時から13時30
市連合婦人会と
福祉協議会○B

山口のしあわせの真ん中に。
果子乃季
—KASHINOKI—
柳井市柳井5275
Phone(0820)22-0757

柳井市人口・世帯数
(10月末現在)
●世帯数 15,404(－10)
●人口 30,253人
男性 14,121人
女性 16,132人
(前月比－30人)
外国人 207人